



とねしょうかわらばん

5月24日版

【6年生 修学旅行編】

コロナの影響で、一昨年度は日帰り旅行、昨年度は何度も延期しての秋実施、ようやく今年度は当初の予定通り修学旅行が実施できました。5月19日から20日の1泊2日で実施した修学旅行についてお伝えします。



さあ、出発式です。2日間を楽しく過ごせるよう実行委員さんの発声のもとに、全員で集団生活をやり切ることを約束しました。



「おお新幹線や！！」乗車初体験の子どもたちも多くいました。新幹線の中は、とてもハイテンションでたくさん友だちと話をし、広島までの列車の旅を満喫している様子でした。



一日目の朝は、朝ごはんを早めに済ませてきている子どもたちですので、広島でのお好み焼き（広島焼き）を目にした子どもたちは、もりもりおいしそうに食べていました。目の前で焼いてくれるお店の方のプロの技に釘づけでした。

お腹も満腹になったところで、次は広島平和記念公園へ移動です。いよいよ学校で学習してきた平和学習について現地での実地学習を通して学びを深めます。まずは、子どもたちと同じ年で被爆し、原爆病によって短い生涯を閉じたササキサダコさんの「生きたい」という強い願いを受けついで創造された「原爆





の子の像」の前で、平和のセレモニーを行いました。黙とうの後で平和への強い誓いと亡くなられた方々へ心を込めて「折り鶴」を歌いました。そ



して、「原爆の子の像」へ刀根山小学校の児童全員で作った折り鶴のプレートをささげました。

平和のセレモニーの後には、原爆資料館の見学や、公園内に配置されている多数の原爆に関する碑を、グループで巡りながら学習しました。

広島での深い学びの後には、バスで宿舎をめざして出発です。途中、福山サービスエリ



アでお待ちかねのお土産タイムを楽しみ、宿泊場所である鷺羽山の下電ホテルに午後6時45分頃到着しました。子どもたちはお腹ペコペコです。でも、大きなお膳に用意されたおいしそうな料理を前に「わー、何から食べようかな」「ぼく、おかわり3回目」など、子どもたちは目を輝かせてホテルの夕食を堪能してくれました。しかし、黙食です・・・。

さて、2日目は「姫路セントラルパーク」です。バスに乗車したままのドライブサファリ。とても近距離で野生動物をたくさん見学することができました。そして、遊園地では約4時間のグループ行動。食事好きなものを注文して食べ、フリーパスで乗りたい乗り物を堪能するまで乗ることができました。子どもたちの様子を見ていると、ジェットコースターなどの絶叫系マシンには乗ったこともなく緊張した子も多かったようですが、友だちと一緒にという安心感と「何よりも楽しい」という気持ちの高まりから、乗ることができてとてもいい思い出になったようです。

